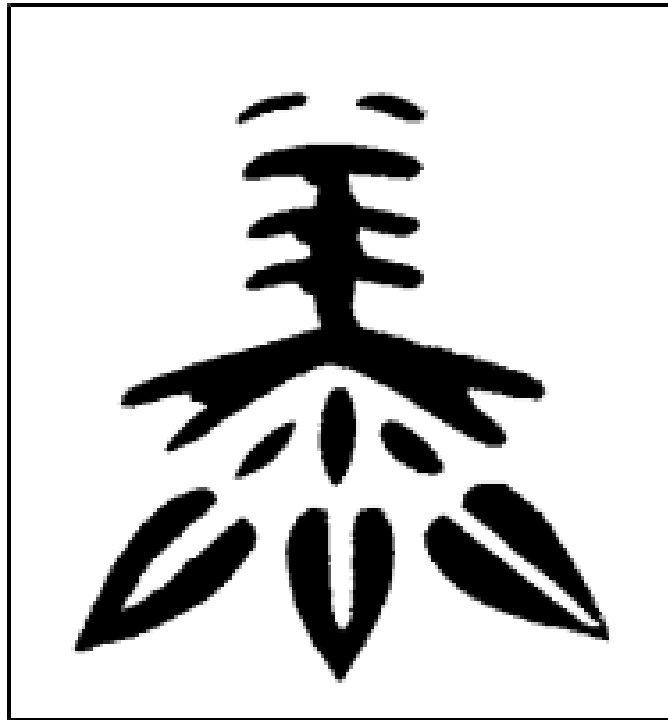


令和6年度

P T A 定期総会

日時 令和6年5月10日（金）

場所 書面開催



戸田市立美谷本小学校 P T A

会員各位

戸田市立美谷本小学校
校長 山根 淳一
PTA会長 栗原 悠紀

平素より、美谷本小学校の運営並びに美谷本小学校PTA（以下、「本会」という）の活動にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和6年度定期総会につきましては、様々な状況を鑑み書面にて決議を行います。

「令和6年度 PTA定期総会資料」をお読みいただき、書面回答フォームより各議案への賛否をご入力の上、**5月10日(金)までに**回答をお願いいたします。

議案の可決は、ご提出いただいた表決書の内、賛成が半数を超えた場合となります。

決議の結果は、後日ご報告いたします。

なお、各議案は令和6年4月22日に開催しました本部役員会において、審議済みであることを申し添えます。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【決議事項】

- 1、令和5年度事業報告の件
- 2、令和5年度決算報告及び監査報告の件
- 3、会則・細則変更の件
- 4、役員改選の件
- 5、令和6年度事業計画の件
- 6、令和6年度予算の件

以上

1、 令和5年度事業報告の件

令和5年度 専門部 事業報告書

	総務部	ベルマーク部	防犯部	サポート部
4				
5			こども110番の家へ挨拶 スクールガードリーダー講習会	
6	スポーツfest.2023協力			スポーツfest.2023協力 旗当番表作成
7		ベルマーク収集・集計		広報誌けやき作成 給食試食会協力
8				
9	PTAイベント実行委員会	PTAイベント実行委員会	PTAイベント実行委員会	PTAイベント実行委員会
10	PTAイベント実行委員会	PTAイベント実行委員会 ベルマーク収集	PTAイベント実行委員会	PTAイベント実行委員会
11	PTAイベント協力 音楽会受付	PTAイベント協力	PTAイベント協力 スクールガードリーダー講習会	PTAイベント協力
12				旗当番表作成
1		ベルマーク収集	スクールガードリーダー講習会	
2		ベルマーク収集・集計 収集結果の手紙作成		
3			町会/交通指導員へ挨拶	旗当番表作成

※防犯部はこの他に年間を通して公園パトロールがあります。

2、令和5年度決算報告及び監査報告の件

令和5年度 戸田市立美谷本小学校PTA 決算報告

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

《収入の部》

項目	予算額	決算額	増減	備考
会費	520,800	600,400	79,600	会員250名×2,400円(転入者有り)
助成金	236,120	236,120	0	319名×360円+122,000円
雑収入	0	506	506	専門部謝礼辞退1名分、預金利息、
繰越金	447,354	447,354	0	
合計	1,204,274	1,284,380	80,106	

《支出の部》

項目	予算額	決算額	増減	備考	
PTA運営費	総会費	10,000	6,000	4,000	総会は書面開催、記念品代
	会議費	5,000	0	5,000	
	印刷費	20,000	20,000	0	総会資料、保護者宛手紙の印刷
	事務費	15,000	6,663	8,337	事務用品等
	渉外費	40,000	0	40,000	市P連主催の研修等
	慶弔費	40,000	5,000	35,000	会則規定による慶弔費等
	就学費	45,000	45,000	0	入学、卒業記念品
	小計	175,000	82,663	92,337	
各部活動費	本部費	300,000	286,122	13,878	教育環境、文化事業等、横断旗作成
	総務部費	5,000	0	5,000	部活動費
	ベルマーク部費	5,000	1,514	3,486	部活動費
	防犯部費	15,000	8,251	6,749	部活動費
	サポート部費	5,000	0	5,000	部活動費
	小計	330,000	295,887	34,113	
振興費	環境・緑化整備費	120,000	120,000	0	飼育、栽培費、環境整備等
	保健衛生費	10,000	10,000	0	保健衛生活動補助等
	研究・教育支援費	90,000	90,000	0	研究誌、研修補助等
	小計	220,000	220,000	0	
各種負担金	55,000	51,098	3,902	市P連会費、保険等	
積立金	100,000	100,000	0	周年事業費	
けやき発行費	70,000	69,740	260	広報紙発行費	
会費	0	0	0		
予備費	254,274	23,730	230,544	備品代	
合計	1,204,274	843,118	361,156		

総収入 1,284,380円、 総支出 843,118円、 差引残高 441,262円
 差引残高 441,262円は令和6年度へ繰り越します。

3、会則・細則変更の件

会則変更について

- ・会員について
- ・専門部の組織及び運営について

現行（改正前）	改正案
第2章 会員及び役員	
第7条 2 前項にかかわらず、令和2年2月21日時点で美谷本小学校に在籍していた1学年から5学年までの児童の保護者であって会長に退会届を提出していない保護者及び教職員は、本会の会員とみなすものとする。	第7条 2 前項にかかわらず、2月21日時点で美谷本小学校に在籍していた1学年から5学年までの児童の保護者であって会長に退会届を提出していない保護者及び教職員は、本会の会員とみなすものとする。
第4章 組織及び運営	第4章 組織及び運営
第20条 (1) 総務部 (2) ベルマーク部 (3) サポート部 (4) 防犯部	第20条 (1) 行事運営部 (2) 広報部 (3) 防犯部 (4) 交通安全部
第21条 (1) 総務部は、総会その他諸会合の企画及び運営を行うとともに、各専門部に属さないその他の事項を処理する。 (2) ベルマーク部は、ベルマークに関する企画及び運営を行う。 (3) サポート部は、旗当番表作成時の教職員に対する支援、美谷本小学校PTA機関誌の発行、その他学校行事の支援に関する企画及び運営を行う。 (4) 防犯部は、児童の校外補導及び安全対策に関する企画及び運営を行う。	第21条 (1) 行事運営部は、学校行事の支援や運営補助、及びPTA主催行事に関して企画運営を行う。 (2) 広報部は、PTA広報誌「けやき」の発行とそれに関する活動を行う。 (3) 防犯部は、通学区域内の公園、その他周辺の見回り、及び防犯意識の啓発を行う。 (4) 交通安全部は、旗振り当番表の作成管理、及び登校時旗振りの補助を行う。

【補足】

- ・専門部の組織体制と運営内容の見直しを行いました。

細則変更について（報告）

令和6年4月22日に行われた本部役員会において、細則が以下の通り変更となりましたので報告いたします。

現行（改正前）	改正案
第1章 役員の選出	第1章 役員の選出
第3条 (1) 総務部 6名以内 (2) ベルマーク部 6名以内 (3) サポート部 12名以内 (4) 防犯部 12名以内	第3条 (1) 行事運営部 8名以内 (2) 広報部 4名以内 (3) 防犯部 12名以内 (4) 交通安全部 6名以内
第2章 会議の運営	第2章 会議の運営
第5条 総会における司会は、総務部に所属する役員がこれを務める。	第5条 総会における司会は、本部役員がこれを務める。
第4章 会員の慶弔及び記念品贈呈	第4章 会員の慶弔
第7条 教職員の結婚 5,000円 教職員の転退職（2年以上） 2,000円 教職員の転退職（2年未満） 1,000円程度 の記念品 教職員の入院（20日以上） 5,000円	第7条 項目削除
第8条 会員の記念品贈呈は、次の者について行う。 ただし、教職員については校長、教頭及び教務主任等とする。 (1) 2年連続で本部役員であった者 (2) 本会に特段の功労のあった者 2 会員の記念品贈呈は、総会において、新年度における会長が行う。	第8条 項目削除

【補足】

- ・ 専門部の組織体制と運営内容の見直しを行いました。
- ・ 学校側の要望に応じ、教職員に関連する記念品贈呈等を行わないことになりました。それに伴い、本部役員の記念品贈呈も行わないことといたしました。

4、役員改選の件

個人情報保護の観点から個人名は非掲載とさせていただきます。
別途配布の『令和6年度 美谷本小学校PTA役員名簿（案）』にて
ご確認の程よろしくお願いたします。

5、令和6年度事業計画の件

令和6年度 専門部 事業計画書 (案)

	行事運営部	広報部	防犯部	交通安全部
4				
5				
6	スポーツfest.2024受付 PTAイベント実行委員会	PTAイベント実行委員会	PTAイベント実行委員会	旗当番表作成 PTAイベント実行委員会
7	給食試食会協力 PTAイベント協力	広報誌けやき作成 PTAイベント協力	PTAイベント協力	PTAイベント協力
8				
9				
10				
11	音楽会受付			
12	持久走記録会協力			旗当番表作成
1				
2				
3				旗当番表作成

※防犯部はこの他に年間を通して公園パトロールがあります。

※交通安全部はこの他に年間を通して登校時旗振り補助があります。

6、令和6年度予算の件

令和6年度 戸田市立美谷本小学校PTA予算(案)

自. 令和6年4月1日
至. 令和7年3月31日

収入の部

(単位:円)

科目	摘要	本年度予算	前年度決算	増減
会費	会員229名×2,400円	549,600	600,400	△50,800
助成金	316名×360円+122,000円	235,760	236,120	△360
雑収入	預金利息	0	506	△506
繰越金		441,262	447,354	△6,092
当年度収入合計		1,226,622	1,284,380	△57,758

支出の部

(単位:円)

科目	摘要	本年度予算	前年度決算	増減
運営費		(175,000)	(82,663)	(92,337)
総会費	記念品代	10,000	6,000	4,000
会議費	会議室利用料等	5,000	0	5,000
印刷費	総会資料の印刷、製本等	20,000	20,000	0
事務費	事務用品等	15,000	6,663	8,337
渉外費	市P連主催の研修等	40,000	0	40,000
慶弔費	会則規定による慶弔費等	40,000	5,000	35,000
就学費	入学、卒業記念品	45,000	45,000	0
活動費	教育環境、文化事業、交通安全(横断旗作成)等	330,000	295,887	34,113
振興費	環境整備、保健衛生、研究・教育支援等	220,000	220,000	0
各種負担金	市P連会費、保険等	55,000	51,098	3,902
積立金	周年事業費	100,000	100,000	0
けやき発行費	広報誌発行費	70,000	69,740	260
会費	転出者返金	0	0	0
予備費		276,622	23,730	252,892
当年度支出合計		1,226,622	843,118	383,504

美谷本小学校PTA会則

第1章 総則

第1条 本会は美谷本小学校PTAと称し、事務所を戸田市立美谷本小学校内に置く。

第2条 本会は、会員が協力して、学校、家庭及び社会における児童の健全な育成及び福祉の増進に努めるとともに、会員相互の親睦及び教養の充実を図ることを目的とする。

第3条 本会への入会は任意とし、会員は定められた手続きに則りいつでも本会を退会できる。

2 本会における全ての活動は、会員の自由意思に基づいて行われ、会員は本会における活動を何ら強制されない。

3 本会は、本会への入会資格を有する保護者が本会に入会しない場合であっても、当該保護者が監護する児童に対して合理的な配慮をし、不当な差別的取り扱いを行わない。

4 前項の規定にかかわらず、本会は、本会への入会資格を有する保護者で本会に入会しない者に対して、本会の活動に要する費用でかつ当該保護者が合理的に負担すべき費用を請求できる。

第4条 本会は公教育を本旨とする民主団体として、次の方針に従って活動する。

- (1) 児童及び青少年の教育並びに福祉のために活動する他の団体及び機関と協力する。
- (2) 公教育を本旨としない活動を目的とする他の団体との関係は持たない。
- (3) 学校及び教育関係者と教育問題について討議し、意見の具申及び参考資料の提供等を行うが、学校管理には関係しない。

第5条 本会は、第2条の目的を達するため次の事業を行う。

- (1) 必要な諸行事及び諸会合の企画及び開催に関すること。
- (2) 教育上必要な調査及び研究に関すること。
- (3) 児童の教育的環境の整備に必要な施設及び設備の充実に関すること。
- (4) 児童及び会員の親睦、教養の充実及び福利厚生に関すること。
- (5) 家庭教育及び社会教育の振興及び充実並びに学校運営への協力に関すること。
- (6) 会員間の連絡提携に関すること。
- (7) 児童及び会員の慶弔に関すること。
- (8) その他本会の目的達成に必要な事業。

第2章 会員及び役員

第6条 本会の会員となることができる者は、美谷本小学校に在籍する児童の保護者及び教職員とする。

第7条 本会へ入会しようとする者は、会長に入会届を提出しなければならない。

2 前項にかかわらず、2月21日時点で美谷本小学校に在籍していた1学年から5学年までの児童の保護者であって会長に退会届を提出していない保護者及び教職員は、本会の会員とみなすものとする。

第8条 本会を退会しようとする者は、会長に退会届を提出しなければならない。

2 前項にかかわらず、会員が以下の各号のいずれかに該当した場合は、本会を退会したものとみなす。

- (1) 保護者である会員が監護する全ての児童が美谷本小学校に在籍しなくなった場合
- (2) 教職員である会員が美谷本小学校に在籍しなくなった場合
- (3) 会員が1年以上定められた会費を滞納した場合

第9条 本会の会員は、定められた会費を納めなければならない。

第10条 本会の役員は、本部役員、専門部役員及び顧問、参与とする。

第11条 本会の本部役員は、次のとおりとする。ただし、会長が必要と認めたときは、この限りでない。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 3名ないし4名（うち書記1名ないし2名、会計1名ないし2名）
- (4) 監査 若干名

2 本部役員の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定期総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

3 補欠本部役員の任期は、前任者の在任期間とする。

第12条 本部役員の任務は次の通りとする。

- (1) 会長は本会を代表し、会務を総理する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長不在のときはその職務を代理する。
- (3) 幹事は、本会の専門部に属さない事項の処理を行う。そのうち、書記は会議記録を行い、会計は会計事務を行う。
- (4) 監査は、本会の会計事務を監査し、総会で報告する。

第13条 本会は、本会の専門部に所属する専門部役員を置く。

2 専門部役員の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定期総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

第14条 本会は、顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問は、本会の会議に出席することができ、必要に応じ、本会の会務に意見することができる。

3 参与は、会長からの要請に応じ、本会の会務に意見することができる。

第3章 会議

第15条 本会の会議は、総会及び本部役員会とする。

第16条 総会は、定期総会及び臨時総会とし会長が招集する。ただし開催の方法については、招集、書面若しくは電磁的方法をもっての表決、インターネット等を利用するなど、本部役員会に諮り決定することができる。

2 定期総会は、毎年5月末日までに開催する。ただし、災害等やむを得ない理由があるときは会長の判断で延期できる。

3 臨時総会は、会員の3分の1以上の要求があるときに開催しなければならない。

4 臨時総会は、会長が必要と認めたときに開催することができる。

5 総会は、会員の3分の1以上の出席をもって成立する。委任状を提出した会員についても出席したものとみなす。

6 総会の議事は、出席者の過半数をもって議決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

7 会長が総会の決議の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき会員の過半数が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の総会の決議があったものとみなす。

第17条 総会は、次に掲げる事項を議決又は承認する。

- (1) 事業報告及び決算
- (2) 事業計画及び予算
- (3) 役員を選任
- (4) 会則の改廃
- (5) その他本部役員会で必要と認めた事項

第18条 本部役員会は、本部役員及び学校長をもって構成する。ただし、監査は除く。

2 本部役員会の議長は、会長をこれにあてる。

3 本部役員会は、随時会長が招集し開催する。

4 本部役員会の議事は、出席者の過半数をもって議決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

5 本部役員（監査は除く）が本部役員会の決議の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき議決に加わることができる本部役員（監査は除く）及び学校長の過半数が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の本部役員会の決議があったものとみなす。

第19条 本部役員会は、次の事項を審議する。

- (1) 総会の議案及び開催に関すること。
- (2) 本会の事業運営に関すること。
- (3) 緊急を要する事項についての承認。ただし、次の総会で報告しなければならない。
- (4) その他必要な事項

第4章 組織及び運営

第20条 本会に次の専門部を置く。

- (1) 行事運営部
- (2) 広報部
- (3) 防犯部
- (4) 交通安全部

第21条 各専門部は次の事項を分掌する。

- (1) 行事運営部は、学校行事の支援や運営補助、及びPTA主催行事に関して企画運営を行う。
- (2) 広報部は、PTA広報誌「けやき」の発行とそれに関する活動を行う。
- (3) 防犯部は、通学区域内の公園、その他周辺の見回り、及び防犯意識の啓発を行う。
- (4) 交通安全部は、旗振り当番表の作成管理、及び登校時旗振りの補助を行う。

第5章 会計

第22条 本会の会計は、会費、助成金、事業収益、寄付金及びその他をもってこれに当てる。

第23条 本会の会費は、会員の世帯ごとに月額200円とする。

2 本会の会費は、本部役員会の決議を経て減免することができる。

第6章 事業年度

第24条 本会の事業年度は、毎年4月1日から始まり、翌年3月31日に終わる。

第7章 雑則

第25条 本会の会則は、総会の決議を経なければ改廃することができない。

第26条 その他必要な事項については、細則を別に定める。

2 細則を定めるにあたっては、本部役員会において協議する。

附 則

この会則は、昭和47年4月1日から施行する。

【改正履歴】

第1回	昭和48年5月13日	第12回	平成13年5月19日
第2回	昭和49年5月19日	第13回	平成16年5月21日
第3回	昭和50年4月27日	第14回	平成17年5月27日
第4回	昭和52年4月23日	第15回	平成25年5月10日
第5回	昭和55年2月27日	第16回	平成28年5月13日
第6回	昭和60年5月11日	第17回	平成29年5月12日
第7回	昭和62年3月17日	第18回	平成30年5月11日
第8回	平成4年5月9日	第19回	令和元年5月10日
第9回	平成7年5月20日	第20回	令和2年5月15日
第10回	平成8年5月18日	第21回	令和5年5月12日
第11回	平成12年5月6日	第22回	令和6年5月10日

美谷本小学校PTA細則

第1章 役員を選出

第1条 本部役員を選出は、参与、顧問、本部役員及び教職員が推挙し、本部役員会に諮り、総会の承認を得なければならない。

- 2 副会長のうち1名は教頭とし、幹事のうち1名は教職員とする。
- 3 監査は、他の役員を兼ねることができない。
- 4 補欠本部役員を選出は、本部役員会の承認を得なければならない。

第2条 顧問は学校長及び正副会長歴任者が、参与は正副会長歴任者がこれにあたり、会長が委嘱し、総会で報告する

第3条 専門部員は、次のとおり選出する。

- (1) 行事運営部 8名以内
 - (2) 広報部 4名以内
 - (3) 防犯部 12名以内
 - (4) 交通安全部 6名以内
- 2 専門部役員は本部役員を兼任することができない。
- 3 各専門部において、連絡係及び会計係を各1名ずつ、専門部役員の互選により選出する。

第4条 本部役員として任期が終了した会員は、会員として所属する期間において、役員免除の申し出ができる。

第2章 会議の運営

第5条 総会における司会は、本部役員がこれを務める。

第3章 会費の納入

第6条 会費は、年会費として定められた期日までに1年分を納入する。

- 2 転入者は入会した月の分から納入する。
- 3 転出者に転出した翌月以降の分を返還する。
ただし、転出者は返還を辞退することができる。
- 4 転出者以外で本会を自主的に退会した者への会費の返還は行わない。

第4章 会員の慶弔

第7条 会員の慶弔は、次の通りとする。

適用	内容
会員の死亡	花輪または香典（10,000円）
在学児童の死亡	花輪または香典（10,000円）
在学児童の入院（20日以上）	5,000円

- 2 会員の慶弔は、前項に関わらず、必要に応じ実施できる。ただし、正副会長により決定し、本部役員会に報告しなければならない。

第5章 活動における交通費支給

第8条 P T A活動における交通費支給は、次の通りとする。

適用	内容
市内	無し
市外（半日）	1, 0 0 0円
市外（一日）	2, 0 0 0円

- 2 P T A活動における交通費支給を受ける者は、活動日、活動場所及び活動内容について、活動前に、本部役員に報告しなければならない。
- 3 P T A活動における交通費支給を受けた者は、本部役員に当日配布書類等を提出しなければならない。

第6章 その他

第9条 この細則は、本部役員会の決議を経なければ改廃することができない。

附 則

この細則は、昭和55年2月27日から施行する。

【改正履歴】

第1回	昭和59年4月18日	第11回	平成27年5月8日
第2回	昭和62年3月17日	第12回	平成28年5月13日
第3回	昭和63年3月3日	第13回	平成29年3月1日
第4回	平成7年5月20日	第14回	平成29年5月12日
第5回	平成12年4月18日	第15回	平成30年5月11日
第6回	平成13年4月18日	第16回	令和元年5月10日
第7回	平成16年5月21日	第17回	令和2年5月15日
第8回	平成17年5月27日	第18回	令和5年4月18日
第9回	平成18年3月10日	第19回	令和6年4月22日
第10回	平成21年3月6日		

美谷本小学校PTA個人情報取扱規則

(目的)

第1条 美谷本小学校PTA（以下、「本会」という。）が保有する個人情報を適正に管理するとともに、本会を円滑に運営し、会員の権利、利益を保護することを目的として本規則を定める。

(責務)

第2条 本会は、個人情報保護に関する法令等を遵守するとともに、本会の活動において個人情報の保護に努める。

(管理者、取扱者)

第3条 本会における個人情報の管理者（以下、「本管理者」という。）は、本会の会長とする。

第4条 本会における個人情報の取扱者（以下、「本取扱者」という。）は本会の本部役員、専門部役員とする。

第5条 本管理者、本取扱者は、職務上知り得た個人情報をみだりに第三者に知らせ、または不当な目的に使用してはならない。退任して以降も同様とする。

(収集方法)

第6条 本会は個人情報を収集するときは、あらかじめその個人情報の利用目的を定め、本人に明示する。

(利用)

第7条 本会が取得した個人情報は、次の目的のために利用する。

- (1) 問合せ・連絡、文書の送付、情報の伝達・送信
- (2) 会費の集金・管理
- (3) 役員の推薦、勧誘及び選出
- (4) 会員名簿等の名簿の作成・管理
- (5) 旗当番表の作成・管理
- (6) 広報誌等への掲載

第8条 本会は、あらかじめ本人の同意を得ないで、本規則第7条に規定する目的以外に、個人情報を利用してはならない。

(管理、保管)

第9条 個人情報は、本管理者が適正に管理するものとする。不要となった個人情報は適切かつ速やかに廃棄する。

第10条 個人情報を取り扱う電子機器等については、パスワードを設定するとともにウイルス対策ソフト等により適切な状態に保つこととする。持ち出す場合は、電子メールでの送信、記録デバイスのいずれについても、暗号化やパスワードを施す等、管理を適切に実施する。

- 2 紙媒体に記載されたもの及び記録デバイスは鍵のかかる場所で保管し、本管理者、本取扱者以外の目に触れるところに放置しない等適切に管理する。

(第三者への提供の制限)

第11条 個人情報は以下の各号を除き、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供してはならない。

- (1) 法令に基づく場合
- (2) 人の生命、身体または財産の保護のために必要な場合
- (3) 国の機関もしくは地方公共団体が法令に定める事務を遂行することに対して協力する必要

がある場合

第12条 個人情報を第三者に提供するとき（本規則第11条に規定する場合は除く）は、次の事項について、本管理者もしくは本取扱者が記録を作成し、保管する。

- 1、第三者の氏名
- 2、提供する対象者の氏名
- 3、提供する情報の内容
- 4、提供する対象者の同意を得ている旨

（第三者から提供を受ける際の取扱い）

第13条 第三者から個人情報の提供を受けるときは、次の事項について、本管理者もしくは本取扱者が記録を作成し、保管する。

- 1、第三者の氏名
- 2、第三者が個人情報を取得した経緯
- 3、提供を受ける対象者の氏名
- 4、提供を受ける情報の内容
- 5、提供を受ける対象者の同意を得ている旨

（本人からの情報開示請求）

第14条 本会は、本人から個人情報の開示、利用停止、追加、削除を求められたときは、法令に従いこれに応じる。

（漏洩等の場合の対応）

第15条 個人情報を漏洩等（紛失含む）した恐れがあることを把握した場合は、直ちに本管理者に報告しなければならない。

（周知）

第16条 本会は本取扱者に対して、個人情報の取り扱いについて、本規則で定めるルールを周知しなければならない。

（苦情処理）

第17条 本会は、個人情報の取り扱いに関する苦情の適切かつ迅速な処理に努めなければならない。

（改正手続き）

第18条 本規則は、本会の会則と一体となすものとみなし、総会の決議を経なければ改廃することができない。

附則

本規則は、令和2年5月15日より施行する

家庭教育宣言

現代の子供たちを取り巻く環境は、様々な情報伝達ツールの発達により、必要性の是非に関わらず、流れ込む情報に翻弄されている状況です。

このような環境の中で、自立した人間形成、社会で生きていくコミュニケーション力、健全な心身をはぐくむ為の生存力を身に着ける為には、もう一度、これまでの家庭、学校、地域社会での教育のあり方を振り返り、協働して子供たちを育てることが重要です。その中でも家庭での教育、習慣は最も重要であると考えます。

戸田市公立学校PTA連合会では、子供たちへの家庭での教育、習慣を身に付ける為の基本的な指針を定め、家庭の中で実践することが大切だと考え、ここに「家庭教育宣言」をします。

1 子供の自主性を尊重して、自立した人間性を育みます

○すすんで挨拶・返事をさせます

2 他者への思いやりや優しさを大切にして、健全な心を育みます

○いじめを絶対にさせない、見逃さないようにさせます

3 社会の一員であることを自覚し、ルールを守る心を育みます

○すすんで家の手伝い、地域活動への参加をさせます

4 規律のある生活習慣・食生活で、健全な体を育みます

○早寝、早起き、朝食を習慣化させます

5 毎日の基本的な学習習慣で、^{たくま}逞しく生きるための知を育みます

○家庭学習を習慣化させます

平成28年6月

戸田市公立学校PTA連合会

令和6年度・PTA宣言

● たくましい子供を育てよう。

心身ともにたくましい子供になって欲しいと願い、そのための努力をおしみなく続けることは父母のつとめであり、教師の仕事である。

明るく、豊かな民主国家のよき形成者として、未来を築くたくましい子供を育てよう。

● 子供を事故・災害から守ろう。

交通事故・誘拐・その他あらゆる災害・事故の要素が、子供のまわりをとりまき、その機をうかがっている。

なお一層安全指導を進め、父母・教師が手を取り、災害事故防止対策を強化しよう。

● 集会活動に参加し、資質を高めよう。

地域・父母・教師が真に一体となったときこそ、理想的な教育が実施される。

授業参観・家庭教育学級・PTA活動・支部活動等に積極的に参加し話し合いを深め、教育の理解と認識を高め、望ましい教育の実現の一翼をになおう。